

発電機メンテナンス記録

2017/5/27-7/1

担当：倉上

5/27 の井戸水質調査・発電機訓練を実施した際、ホンダ製 9A 発電機のエンジン始動が困難であったので発電機のメンテナンスを実施した。2017/6/24 ホンダ、6/25 新ダイワ オイル交換完了



ウレタン製エアフィルタ、カバー裏のシールスポンジもボロボロに劣化。



購入した交換部品とオイル、キャブクリーナ、工具など。



本体にエアフィルタをはめて。カバー裏に気密を保つシールスポンジを貼る。



続いてオイル交換。ドレンが奥にあってこぼさないように抜くのに一工夫要る。



外観からはわからないけどフィルタとオイル交換完了



こちらはヤマハ OEM の新ダイワ 25A 2012年購入。たぶん初オイル交換



おゆみ野ほたる会

<http://hotaru.bona.jp/>

発電機メンテナンス記録 part2

細かいところの解説編

2017/7/1-8/27



ホンダ EU 9i エアクリーナー・カバーの裏、縁の溝に付いているウレタンシールも劣化してたので新品と交換(右)。



新旧オイルの比較。当然左が古いオイル。ほぼ250ml、取説の規定量抜けた。



新油は量でなく、ロー杯まで入れるのが正解。約200ml 入った。規定量入れると溢れる。



左下、カバーの穴が空気取り入れ口。本体の曲りくねった通路は吸気騒音を低減するレゾネータ。この通路とカバーの間の空気漏れがないようにするのがスポンジシールの役目。上に空気の汚れを取るエアフィルターが見える。



フィルタもオイルも新品交換で万全と思ったらエンジンがかからない！ キャブを分解してみたが特に問題なし。

おまけ 新ダイワのオイル交換



今までどれぐらい運転したかはわからないが、オイルの色はこの通り。ホンダのよりは透明度がある。オイル規定量は600ml。注入口の口元いっぱいまで入れるのは同じ。ゴム足にかかりそうなので、ドレンから漏斗で受けて排出。ほぼ規定量通りに注入でき



その後も不調なので、プラグ点検して新品交換したら治りました。(8/27)

た。ドレンワッシャは換えてない。エアフィルタは問題なし。